

製品名: リン酸化 eIF4EBP1/2/3(T46+T46+T32)ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe84539

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW: 11,13 kDa ; Observed MW: 13-19 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-eIF4EBP1/2/3(T46+T46+T32)
別名	4EBP1; 4EBP2; 4EBP3; eIF4E binding protein 1; eIF4E binding protein 2; eIF4E binding protein 3; PHAS1;;p-4E BP1/2/3 (T46/T46/T32)
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q13541/Q13542/O60516
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

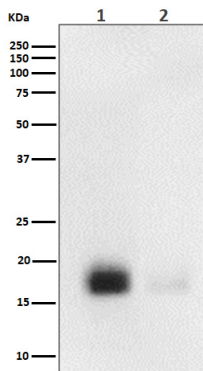
背景

eIF4EBP1 は翻訳抑制タンパク質ファミリーの一員です。このタンパク質は、40S リボソームサブユニットを mRNA の 5'末端にリクルートする多サブユニット複合体の制限因子である真核生物翻訳開始因子 4E (eIF4E) と直接相互作用します。

研究分野

-

画像データ



FBS+293 で処理した 293 における Phospho-eIF4EBP1/2/3 (T46+T46+T32) 発現のウェスタンプロット解析。

すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。

